

資料1

第2回「みどりの式典」の概要

- 1 主 催 内閣府
- 2 日 時 平成20年4月25日(金)
授 賞 式 16:00～17:00
 - ・ みどりの学術賞
 - ・ 緑化推進運動内閣総理大臣表彰レセプション 17:00～18:00
- 3 開催場所 憲政記念館
4. 出席予定者数 約300名

平成20年(第2回)みどりの学術賞 受賞者

あさだ こうじ
(1) 浅田 浩二 (74歳) 京都大学名誉教授

<功績概要>

植物光生化学の分野において、世界にさきがけて、生物に害を及ぼす反応性の高い酸素の分子種を「活性酸素」と名付け、光合成の場である葉緑体における活性酸素の生成と消去のメカニズムを研究し、活性酸素を中心に植物の環境ストレス耐性の機構を明らかにするなど、斯学の発展に貢献した。

いしかわ みきこ
(2) 石川 幹子 (59歳) 東京大学大学院工学系研究科教授

<功績概要>

緑地環境計画の分野において、世界各国における「みどり」の継承と創出のあり方、拡大する都市に対する「みどり」の計画的な整備の方法、大都市圏問題に対応する緑地の役割を明らかにすることにより、「みどり」が単なる物的環境ではなく、制度的、文化的な「社会的共通資本」であることを論証し、また、国内外の緑地計画の策定、指導にあたるなど、斯学の発展及び社会に貢献した。